



## キビタキ (写真はオス)

(2006年5月4日撮影)

いずみがたけ ゆき と  
泉ヶ岳の雪も融け、ミズバショウが見られるころ  
になると、このキビタキの <sup>すがた</sup> <sup>み</sup>姿も見かけるようになります。

すず <sup>ころ</sup> <sup>こえ</sup>  
鈴を転がしているような声で「ヒ・ヒッヒィィィ  
ィ、ヒッヒィィィ」と鳴きます。

おお <sup>すこ</sup> <sup>おお</sup> <sup>くろ</sup> <sup>はね</sup>  
大きさはスズメよりも少し大きいくらい。黒い羽  
<sup>あいま</sup> <sup>み</sup> <sup>きいろ</sup> <sup>いろ</sup>の合間に見える黄色い色がとてもあざやかな鳥で  
す。

○よく会える時期：4月下旬から9月下旬ごろ

○よく会える場所：やすらぎの森、ヒザ川沿いなど



※おなか側から見た様子